

# ノロウイルスへの身近な対策

≪ ノロウイルスを拡げない、体内へ入れないようにするために ≫  
 (ノロ感染者が使用したトイレの例)

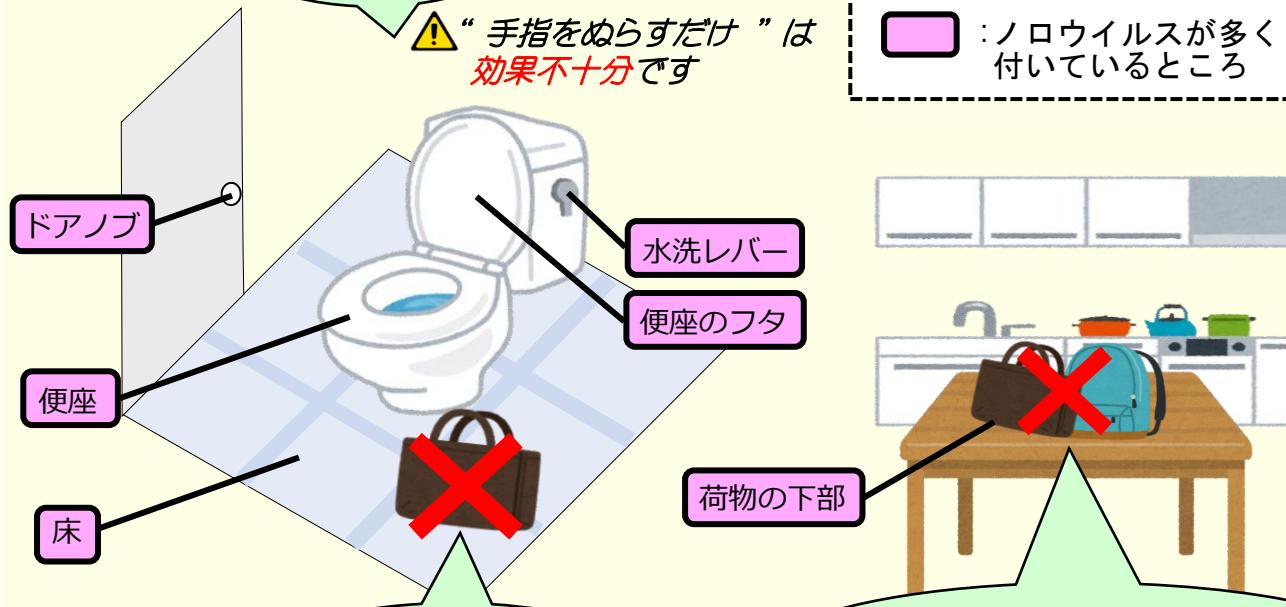


ノロ症状は主に嘔吐・下痢です。  
 ノロ感染者の吐いたものや便の中には、ノロウイルスがたくさん含まれています。

トイレ使用後、  
手指を流水で十分に  
こすり洗いする

⚠ “手指をぬらすだけ”は  
効果不十分です

ノロウイルスを  
拡げないための予防  
ノロウイルスが多く  
付いているところ



トイレの床に荷物を  
置かないようにする

⚠ ノロ感染者がトイレを使用した後、  
床にもウイルスが付いている可能性  
があります

荷物の下部

床 (特にトイレ内、トイレの出入口付近)  
に置いた荷物は、食卓やキッチンに  
置かないようにする

⚠ 食事の際、手指や食材を介して  
体内に入る原因になります

ノロウイルス感染は、手指や食材に付いたウイルスが口から入ることで起こります。また、空气中に漂ったウイルス（ノロ感染者が吐いたものが乾燥して、ウイルスが漂う）を吸うことにより起こることもあります。

そのため、ノロウイルス流行シーズン（12月～3月）は特に 手洗い を心がけましょう。

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽に尋ねください。

《一出張相談会—保健室に学校薬剤師が来ます》

ドラッグレターの内容、医薬品や健康、薬物乱用などについて、相談・聞きたいことがある人は保健室まで！

12月 16日 12時30分～13時10分

作成・発行元 北陸大学薬学部  
 准教授 大柳賀津夫(学校薬剤師)  
 講師 岡本晃典(薬剤師)  
 6年生 村中佑晟・木山美佳

